

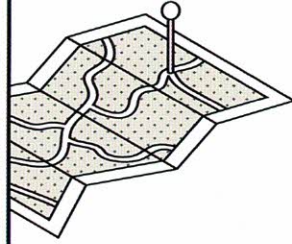


森田地区SDGs通信

2022年4月

森田公民館

協力：福井市森田中学校令和3年度 第1学年



最近、新聞やテレビで「SDGs」という言葉をよく目にしませんか？SDGsとは、2030年に向けて国連が合意した「持続可能な開発目標」です。でも、そんな説明だけでは「よく分からない」のではないのでしょうか？そこで、森田公民館では森田中学校に協力してもらい、SDGsとは何か？具体的な取り組みを調べて、森田地区で取り組めるSDGsについて提案をしてもらいました。森田中学校1年生が1年間かけて調査した様子を今回お知らせします。

SDGsとは…？

1 SDGsって何？



「持続可能な開発目標」です。

SDGsは、2015年9月に国連が決めた、世界を変えるための目標です。「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」「気候変動に具体的な対策を」など17のゴール（目標）があり、さらにその下に169のターゲット（具体的な目標）がまとめられています。2030年までの達成を目指し、「誰一人取り残さない」ことが宣言されています。※それぞれの詳しい内容は、外務省のホームページで確認できます。



「持続可能」って どういうこと？

持続可能とは「現状維持」という意味ではありません。私たちの生きる世界は、このままいくと経済的にも環境的にも破綻してしまうことが分かっています。日本を含む先進国のこれまでの経済成長は、公害や自然環境の破壊を引き起こし、地球はすでに限界まで来ています。

現状の「持続不可能」な社会から、「持続可能」な社会へ移行するには、みんなでこの世界を大変革する必要があります。

「開発」というと 発展途上国の話？

途上国に限りません。

「貧困」や「飢餓」と聞くと発展途上国の問題だと感じるかもしれませんが、SDGsには「働きがいも経済成長も」や「住み続けられるまちづくりを」など、先進国に住む私たちにも共通する問題が多く含まれています。「開発」の原語「デベロップメント」には、経済発展という意味もあります。

「目標」が多すぎて 覚えられない？

17の目標にはいくつかポイントがあります。「貧困」「飢餓」「不平等」など地球全体に関わる問題を解決すること。「健康と福祉」「質の高い教育」「安全な水とトイレ」など資源やサービスをあらゆる人に届けること。そしてそれらの目標をみんなで達成することです。17の目標は全て根っこでつながっているため、どれか一つだけを切り取ると、最終的な解決になりません。全体を見る目が重要です。



広報ふくい 2019年11月号より

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



THE GLOBAL GOALS

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリーシップで目標を達成しよう	



国際連合広報センターHPより